

2級建築施工管理技術検定試験受検資格

第一次検定（旧学科試験）の受検資格（前期・後期試験）

試験実施年度において満17歳以上となる方

第二次検定

旧受検資格によって第二次試験を受験するための受検資格（後期試験）

①すでに2級一次検定に合格している ②一次検定と二次検定の同時申請を行う
または、③一級建築士試験に合格したうえで、下記の条件が必要です

区分	受検種別	学歴・称号・資格	必要実務経験（※1）	
			指定学科（※2）	指定学科以外
イ	この区分は受検種別建築躯体仕上げいずれかが受検可能	大学 専門学校の「高度専門士」	卒業後 1年以上	卒業後 1年6ヶ月以上
		短期大学、高等専門学校（5年制） 専門学校の「専門士」	卒業後 2年以上	卒業後 3年以上
		高等学校、中等教育学校 専門学校の専門課程	卒業後 3年以上	卒業後 4年6ヶ月以上
		その他（最終学年問わず）	通算8年以上	
ロ	受検種別 躯体 はこの区分での受検も可能	技能士（※3） 鉄工〔構造物鉄工作業〕 とび ブロック建築 型枠施工 鉄筋組立て 鉄筋施工〔鉄筋組立て作業〕 コンクリート圧送施工 エーエルシーパネル施工	1級または単一等級の左欄検定職種に合格した方 2級の左欄検定職種に合格した方（平成15年度以前） 2級の左欄検定職種に合格した方（平成16年度以降）	不問 通算4年以上
ハ	受検種別 仕上げ はこの区分での受検も可能	建築板金〔内外装板金作業〕 サッシ施工 石材施工〔石張り作業〕 ガラス施工 建築大工 石工〔石張り作業〕 表装〔壁装作業〕 左官 タイル張り 塗装〔建築塗装作業〕 畳製作 れんが積み 防水施工 熱絶縁施工 スレート施工 内装仕上げ施工 〔プラスチック系床仕上げ工事作業、 カーペット系床仕上げ工事作業、 鋼製下地工事作業、 ボード仕上げ工事作業〕 床仕上げ施工 天井仕上げ施工 カーテンウォール施工	1級または単一等級の左欄検定職種に合格した方 2級の左欄検定職種に合格した方（平成15年度以前） 2級の左欄検定職種に合格した方（平成16年度以降）	不問 通算4年以上

※令和6年度より受検資格が変更になり、第二次検定を受験するためには、下記の条件のいずれかを満たす必要があります。

- ① 2級第一次検定合格後、実務経験3年以上
- ② 1級第一次検定合格後、実務経験1年以上
- ③ 1級建築士試験合格後、実務経験1年以上

ただし、令和10年度までは経過措置により、新・旧受検資格がいずれも有効となります。

詳しくは、<https://www.mlit.go.jp/report/press/content/001707652.pdf>

★経過措置期間中の方が第二次検定における受検資格は、ハードルは低いので、経過措置期間中に第一次検定を合格しておくことをお勧めします。

（詳細は別紙「2級受検資格新旧比較表」も参照してください。）